

令和6年度 保育所経営計画

川北保育所長 竹内由美

【経営理念】

乳幼児期にふさわしい生活や遊びを通して、生涯にわたる人格形成の基礎を培い生きる力を育む。

【保育目標】

- ☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開
- ◆資質向上を目指し、意欲的に経営に参画する職員の育成
- ◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所づくり

【目指す子ども像】

- ・自分の身のまわりのことができる子ども
- ・自分の思っていることが言え、人の話も聞ける子ども
- ・友だちと一緒にがんばる子ども

保育目標を達成するための重点目標と具体的な方策

☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開

1.乳幼児期にふさわしい生活や遊びの充実を目指す

- ①子どもたち自身が好奇心や探究心を持って主体的に環境に働きかけて遊べるよう、子ども一人一人の発達に即した環境構成や援助を行う
- ②自分のやりたいことを実現する中で、健康で安全な生活を創りだす力を培う
- ③基本的な生活習慣の確立を目指す

2.友だちや周りの人たちと関わる活動を通して、人と関わる力を培う

- ①友だちや保育者、地域の人たちと関わる機会を多く取り入れ、人と関わる力を育てる
- ②友だちと協同する体験を通して、人の話を聞いたり自分の思いを伝える力を培うとともに、人を思いやる心を育てる
- ③友だちと様々な体験を重ねる中で、自分の気持ちを調整したり、ルールを守ったりする力を育てる

3.身近な環境と関わる中で、豊かな感性を育てる

- ①様々な人や物、自然と関わる中で感じた子どもたちの感動を受け止め、それらを子どもたちと共有することにより、子どもたちの豊かな感性を育てる保育を行う
- ②生活経験や発達に応じて、子どもたちが様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に發揮することができる環境構成を行う

◆資質向上を目指し、意欲的に経営に参画する職員の育成

◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所作り

- (1)子どもたちの為に職員が共通の課題認識を持ちお互いに協働して保育を行う体制づくり
- ・定期的に分掌事務の進捗状況を確認する
- ・定期的に園内外の安全点検を行う

- (1)保護者や地域に開かれた保育所づくりに努め、信頼される保育所を作る

・子どもの育ちや保育への理解を深める機会を作る

- (2)保幼小連携の取り組みを推進する
- ・保幼小中高連携教育推進協議会に参加し、職員間の交流を図る
- ・一日入学などに参加し、小学校との連携を図る

- (3)地域の関連機関と連携する

・社会福祉施設や地域の高齢者と触れ合い、交流する

(2)専門性の向上に努める

- ①園内研修の充実を図る
- ・指導計画を作成し、職員間で協議する
- ・保育実践の振り返りと評価を行う
- ②研修会に参加し、報告・共有を行う

川北保育所

園評価計画

中期経営目標 ☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開
 ◆資質向上を目指し、意欲的に経営に参画する職員の育成
 ◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所づくり

令和4年度の重点目標	令和5年度の重点目標	令和6年度の重点目標
☆表現する楽しさや喜びが実現できる教材開発 ◆共通課題に向う職員の協力体制づくり ◎保護者や地域に信頼される保育所づくり	☆豊かな心と丈夫な体の育成 ◆保育の意図や子どもも理解を保護者と共有・ 共感をする ◎地域とともに歩む保育所づくり	☆乳幼児の発達に即した生活や遊びの充実 ◆共通課題を理解し、課題に共に向かう職員の 協力体制づくり ◎保護者や地域・関係機関との連携
☆援助 ・一人ひとりの子どもの発達に適した援助を行う ☆教材開発 ・表現に関する教材開発や積極的な材料提示 ◆情報提供 ・保育所便りやクラス便りの発行。主として保護者を 対象とした情報提供を行う ◆研修 ・共通理解を持ち保育を充実させていく	☆指導内容・方法 ・体や手指を使って遊ぶ ☆保育の環境構成 ・豊かな感性を育むために園庭での菜園活動や食 育活動に取り組む ◆情報提供 ・保育や子どもに関する様々な情報を提供する ◆組織運営 ・保護者の意見等に関する共通理解と相談体制の 確認 ◆研修 ・共通理解を持ち保育を充実させていく	☆保育展開 ・年齢にあつた本選びや読み聞かせの場を設定し絵 本に親しみを持つ ☆環境構成 ・子どもが主体的な遊びを保障するための環境構成 を行う ◆研修 ・研修内容を共有し職員が協力して課題に取り組む ◆安全管理 ・子どもが安心して過ごすことが出来る安全環境を 整える ◆保護者との連携 ・子どもの育ちや保育への理解を深める ◎地域住民との連携 ・地域との交流活動、社会福祉施設への訪問
◎保護者との連携 ・子どもの育ちや保育への理解を深める機会をつくる ◎小学校との連携 ・就学に向けて相互理解のもと、子どもの育ちをつな げる	◎教材研究 ・地域教材(資源)を活用する ◎地域住民との連携 ・地域との交流活動	

経営の柱	今年度の重点目標	評価項目	評価指標と評価結果				分析・考察
			取組指標	結果	成果指標	結果	
☆保育・教育活動の充実	乳幼児の発達に即した生活や遊びの充実	【保育展開】年令にあつた絵本選びや読み聞かせの場を設定し絵本に親しみを持つ	4 絵本の紹介を行い家庭で読める取り組みを行う		4 子どもたちが絵本の世界で遊び絵本が大好きになる		
			3 懇談会やお便りで保護者に絵本の大切さを伝えていく		3 家庭でも絵本を読む時間が増えた		
			2 季節や子どもにあつた絵本の読み聞かせを行う		2 子どもたちに好きな絵本ができる		
			1 一日一回以上クラスで読み聞かせを行う		1 子どもたちが自由に絵本を選び読む		
		【環境構成】子どもの主体的な遊びを保障するための環境構成を行う	4 園全体で環境構成や調整を行う		4 自分たちが始めた遊びを発展させながら遊ぶようになった子ども 75%以上		
			3 その時期に大切にしたい事をふまえ、子どものやりたい気持ちを引き出す環境を整える		3 65%以上		
			2 子どもの活動や状況に応じて環境の再構成を行う		2 50%以上		
			1 一日の活動に必要な遊具、道具等の準備をする		1 50%未満		
◆職員の育成・資質向上や運営	共通課題を理解し、課題に共に向かう職員の協力体制づくり	【研修】研修内容を共有し職員が協力して課題に取り組む	4 研修内容を共有して課題を出し合い、職員が協力して課題に取り組む		4 研修内容を話し合い、職員が協力して課題に取り組み、保育を向上する		
			3 研修内容を共有し協力して課題に取り組む		3 保育の課題を共有し、出された課題に取り組む		
			2 定期的な職員会議や必要に応じて、会議を行い課題を出し合う		2 職員会議を開き、職員間で課題を共有する		
			1 回覧や口頭で知らせる		1 研修内容を回覧や職員会議で知らせる		
		【安全管理】子どもが安心して過ごす事が出来る安全環境を整える	4 保育中の安全に努め、マニュアルガイドラインを理解し、より安全に安心して生活できる環境を工夫する		4 園全体の安全管理をし、子どもがより安全に安心して生活できる環境に取り組む 90%以上		
			3 保育中の安全に努め、マニュアルガイドラインを理解し、それに沿った環境を整える		3 75%以上		
			2 保育中の安全に努め、安全マニュアルガイドラインを理解する		2 50%以上		
			1 保育中の安全に努める		1 50%未満		
◎地域に開かれた園づくり	保護者や地域・関係機関との連携	【保護者との連携】子どもの育ちや保育への理解を深める	4 必要に応じて家庭訪問や面談を行う		4 家庭での様子や子育ての悩みを話してくれる保護者 75%以上		
			3 子どもの様子や子育てについて連携・共有できる機会を設ける		3 50%以上		
			2 保育の情報を分かりやすく発信する		2 50%未満		
			1 登降所時に子どもを中心とした話をする		1 35%以上		
		【地域・関係機関との連携】地域との交流活動、社会福祉施設への訪問	4 学期に四回以上		4 交流活動の中で積極的に関わろうとする子ども 90%以上		
			3 学期に三回		3 75%以上		
			2 学期に二回		2 50%以上		
			1 学期に一回		1 50%未満		